



# 広報

5  
月号

見どころいっぱい!



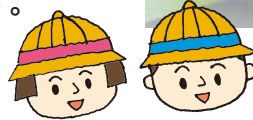
## よっかいち 調査隊

### ごみはどこへ? どうなるの?

四日市市内で出されたごみを処理している  
四日市市クリーンセンターは、環境への配慮、  
資源の有効活用、エネルギーの活用をテーマ  
に作られた新しいごみ処理施設です。  
どのようにごみが処理され、再利用  
されるのか調査してきました。



四日市市クリーンセンター



市内の全てのごみが  
ここで処理されてい  
るんだって!

### 可燃ごみ(燃やすごみ)は



**1 1** ごみピットに貯める

ごみピットに貯まった  
ごみを混ぜてクレーンで  
溶融炉に入れるよ!  
巨大なクレーンは1回で  
約3600kgのごみをつかむ  
ことができるんだ。

深さは30m  
もあるんだ

1日約400トン  
のごみが四日市  
市クリーンセン  
ターに集められ  
てきます。  
ごみ収集車で  
約550台分にも  
なるんだって!

**2** 溶融炉で溶かす

溶融炉の中で  
ごみは約1800℃  
の高温で溶か  
されるんだ。

ドロドロに  
しちゃうよ!

ごみがマグマ  
みたいな液体に  
なっちゃった!

**3** 分けて資源にする

溶けた可燃ごみは、スラグ  
やメタルになって再利用  
されます。溶かした時に  
出る熱は発電するための  
エネルギーとして活用し  
ます。砕いた破碎ごみか  
ら取り出したアルミや鉄  
は再利用されます。

### 破碎ごみ(細かく砕くごみ)は



**1** 異物を除きごみピットに貯める

破碎ごみに混ざった  
異物を手作業で取り  
除いてからごみ  
ピットに  
貯めるよ。

正しいごみの  
分別にご協力  
ください!

生活環境課  
前川さん

**2** 高速回転破碎機で砕く

細かく砕いた  
破碎ごみから  
アルミと鉄を  
取り出すんだ。

粉々に  
しちゃうよ!

スラグ メタル 発電  
アルミ 鉄

スラグは  
道路の材料に  
なるんだって!

ごみの処理は必要だけど一番  
大事なことは、ごみを減らすことだよ。  
これをリデュースと言うんだ。  
みんなのできることをしようね。



ものを大切にす  
ることが、ごみを減らすこと  
になるんじゃないかな。



ごみが出ないよ  
うにするには、どんな  
工夫ができるかなあ。

# お仕事おしえて!



インタビューに答える清水兄弟(左手前が兄の潤さん、右が弟の潮さん)

## お仕事である陶芸について

### 四日市萬古焼の特徴、魅力を教えてください

潮：四日市萬古焼といえば急須と土鍋が有名ですが、それ以外にもたくさん作られています。いろんなものがあるのが、四日市萬古焼の魅力だと思います。酔月陶苑では主に急須を作っています。土にもさまざまな種類がありますが、酔月陶苑で販売するものは、四日市産の紫泥土を使っているため、まさに『四日市ならではの四日市萬古焼』なんです。

潤：酔月陶苑では手作りの急須にこだわっています。普段の生活で使ってもらえる道具ですから見た目の美しさを使いやすさのバランスが重要です。



▲ろくろ成形する潤さん。後方は潮さん。

### 四日市萬古焼の技術を引き継ぐことについてのお気持ちは

潤：自分たちも先代からの技術、道具を引き継いでいます。後世に引き継いでいかなければという使命感を感じています。伝統の技術を絶やさないうちを盛り上げたいですね。将来的には土鍋や急須以外に四日市萬古焼の核となるものを見つけたいです。

潮：伝統を閉ざさぬように守っていかなければと思いま

酔月陶苑

第12回

兄：清水

潤さん(写真左)

弟：清水

潮さん(写真右)

陶芸家/四日市生まれ  
羽津北小・羽津中卒、  
伝統工芸士認定

## 兄弟で四日市萬古焼の未来を担う陶芸家としての決意とチャレンジ

伝統工芸士に兄弟そろって認定、陶芸家として伝統を受け継ぎ活躍する二人が四日市萬古焼にける思いをインタビューしてきました。

す。一方で、時代にあった新しいものも作っていく必要もあります。今までにない感覚のものを作りたいです。急須でお茶を入れる文化も取り戻したいですね。

### 生まれ育った四日市への思い

#### 小・中学生時代はどんな子どもでしたか

潤：ふたりとも、羽津北小、羽津中の出身です。釣りをしたり、近所の垂坂公園・羽津山緑地で遊んだりするなど、自然の中で遊んでいました。部活は潤、潮とも剣道部でした。剣道は伝統のある日本の武道であり、陶芸と相通ずるものがあると感じていました。

潮：こういう家業であるため、粘土で遊ぶことが多かったです。親の仕事の合間に、ろくろを使って粘土遊びをよくしました。

### 四日市の子どもたちに向けて

#### 小・中学生にひとこと

潮：興味のあることはたくさんあると思いますが自分のやりたいことに向かってまっすぐに進んでほしいですね。



▲急須の仕上げをする潮さん。

潤：五感を使って、自分の感性を素直に伸ばして行ってほしいです。そうすればきっと新しい自分が見つかるでしょう。

3月号「横浜DeNAベイスターズ東克樹選手」サイン色紙当選者  
投稿者全員の中から抽選で次の5人にお送りしました。

桜台小3年 佐藤俊一朗さん、大谷台小3年 中森神楽さん、  
とまりやましよう あかひろさん、うつべしよう ゆだけんすけさん、  
泊山小5年 岡千尋さん、内部小6年 油田研佑さん、大池中1年 藤澤颯さん



# み 見つけた!!

## 四日市おもしろスポット

みなさんに教えてもらった四日市市内の「すてきだな」「おもしろいな」「何だろう」と思えるような場所や施設などをご紹介します!



### 三重郷土資料館 (旧三重村役場書庫)

三重小4年 高山七海さん  
昔のくらしがよく分かります。



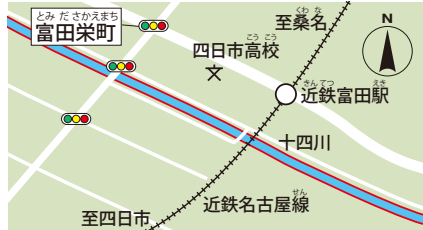
### 足洗池

三重小5年 藤澤奏さん  
足洗池は「三重」の名前の由来の地だそうです。



### 十四川

富田小6年 舘耶真翔さん  
毎年、桜が川ぞいにきれいにさきます。



## 子ども川柳



<p><b>挑戦だ</b> 小さなことでも <b>全力で</b> 泊山小5年 川口志伊奈さん</p>	<p>こわくても やってみようよ <b>チャレンジだ</b> 富田小4年 伊藤友彩さん</p>	<p>はじまりだ くつひも <b>結び</b> さあ <b>走れ</b> 富田小3年 西澤睦さん</p>	<p>たくさんの <b>本</b>をかりるぞ <b>新が</b>つき 桜台小3年 田中銀治さん</p>
--	---	--	---

### 7月号のお題「仲間」

川柳は俳句のように季語は必要ありません。五・七・五の十七音で、生活の中で感じたことを楽しく自由に語ってください。たくさんのお投稿、お待ちしております。



## Quiz 四日市データランド

普段の生活に欠かせない水道水は、水道管を通して送られてきます。さて、四日市市内の水道管の長さを合計すると、どれくらいの長さになるでしょうか。

①～③から答えを選んでください。

- ①約400キロメートル (東京駅から大阪駅までの距離)
- ②約1000キロメートル (四国1周の距離)
- ③約2100キロメートル (函館市从那覇市までの距離)



**ヒント** フルマラソン50回分の距離と同じくらいです。

正解者の中から抽選で3人に、4ページのプレゼントをお送りします。答えと当選者名は7月号で発表します。

1月号の答えは「③市立小学校」でした。正解者の中から抽選で次の人にプレゼントをお送りしました。  
楠小4年 坂倉希咲さん 大谷台小5年 山本いろはさん  
県小5年 佐藤花帆さん





# B O O K S

あなたのお薦めの一冊を40字以内で紹介してください。  
市立図書館の児童書コーナーにも展示されます。



## 読者が選ぶとっておきの一冊!

**世界一クラブ**  
大空 なつき 著

どんなにきげんなときでも、自分の持っているとくぎを使ってかい決するという本です。

**超オモシロあるなしクイズ**  
土門 トキオ 著

アルナシマシーンがこれ、人間が怪人になってしまった。クイズに答えてもとにもどそう。

**光とともに・・・**  
戸部 けいこ 著

自閉症をかかえて成長していく光。その先にはいろんなことが。感情あふれる本です。

**電車で行こう!**  
豊田 巧 著

この本で鉄道について丸わかり。地元のことも分かって勉強になります!

富田小4年  
松岡 将誠さん

【この本に出会った場所】  
本屋

大谷小4年  
小澤 聖陽さん

【この本に出会った場所】  
図書館

富田小6年  
滝澤 愛実さん

【この本に出会った場所】  
図書館

海蔵小6年  
徳丸 朔太郎さん

【この本に出会った場所】  
図書室

**広報よっかいち**

広報よっかいち 4月下旬号からのとっておき情報

「広報よっかいち」を読んだことはありますか。小・中学生にも役立つ情報がたくさんあります。ぜひ読んでみてください。

**楠歴史民俗資料館 夏の夜間特別開館 2019**  
5月25日(土) 14:00 ~ 20:00 (体験教室は 18:00 まで)

**楠歴史民俗資料館**  
グラスアート・タイルクラフトや昔の遊び道具などの体験会(当日申し込み)、ホテルの郷コンサート、模擬店などがあります。辺りが暗くなってからは、近くの河川敷でホテル観賞会を開催します。

- 当日、参加自由 ●料金:入館無料(体験教室、模擬店は有料)
- 問い合わせ:楠歴史民俗資料館

(☎398-3636 / FAX398-3637)

**投稿募集!**

7月号でもどんどん投稿を送ってください。みなさんからの投稿を待っています!

作品が掲載された人とクイズの当選者には、市立博物館・プラネタリウムの招待券と、四日市の限定グッズをお送りします。(写真はイメージです)

**投稿の方法** / 投稿用紙に必要な内容を書いてください。投稿用紙は各学校に置いてあります。下記のホームページからも印刷できます。

**送る方法** / 学校の先生に渡すか、投稿ポストに入れるか、下記の編集部宛てに郵便でお送りください。

**締め切り** / 7月号分は5月31日(金)までに編集部必着

**宛て先** / 四日市市教育委員会 四日市こども広報編集部  
〒510-8601 四日市市諏訪町1番5号

**ホームページ** / <https://www.city.yokkaichi.lg.jp>

**四日市市立博物館・プラネタリウムに来てね**  
夏番組:9月1日(日)まで

「四日市こども広報」7月号は2019年7月中旬に発行予定です。

**編集後記～編集部から～**

お仕事おしえてのコーナーで紹介した清水兄弟のお二人が、急須を作る様子を実際に見てきました。あっという間にきれいな急須が完成して、職人技に驚きました。「こんなお仕事を紹介してほしい!」という職業があれば、ぜひ感想用紙に書いて投稿してください。他のコーナーの投稿も待っています!